

# 相産だより

誠実 創造 努力



## 第3学期終業式

3月21日(金)、第3学期終業式が執り行われました。3年生が卒業し、1年生と2年生だけの体育館は少し広く感じられました。学校長式辞で、校長先生から2つの重要な話がありました。

1つ目は、人間の可能性と挑戦についてです。人間は、一生のうちに脳を約10%しか使わず、90%は使われないまま一生を終えるとのこと。自分の得意、不得意はそれとなくわかっていても、人間は自分の良さに気付かないまま、過ごしてしまっています。

まず「頭」で考え、そして「心」で考えることもプラスして、自分の可能性を探し、いろいろなことに挑戦することが大切です。失敗を恐れず、果敢に挑戦することで、自分の可能性を見出す喜びに出会え、大きな自信につながります。人間の幅が広がり、自分を大きく成長させることができます。

2つ目は、命を大切にすることです。私たちは、この世に生を受けたことに感謝しなければなりません。私たちが生きていく中で、楽しいこと、うれしいこともあります。つらいこと、苦しいことも多く、人生は荒波の連続です。しかし、それらを乗り越えることで、強い心が育まれ、同時に他人を思いやる気持ちを持つことができます。

私たちは身近なところにある平凡な幸せに気付くことが大切です。野に咲く花を見たり、小鳥のさえずりを聴くだけで、ほのぼのとした幸せを感じます。欲張らず、足るを知り、生を受けた幸せと、命の大切さを常に心に刻み、一步一步進んでいきましょう。

終業式の後、引き続き生徒大会では、18日に行われた球技大会の結果の表彰式が行われました。



## 合格者入学説明会

3月21日(金)、13時から令和7年度新1年生入学説明会が行われました。まず、新入生・保護者に対し、教務部、事務室・情報システム部、生徒指導部、保健支援部、総務部・PTAの順で諸説明がありました。その後、14時から入学用品の販売、制服・体操服等の採寸・販売をしました。保護者と一緒に歩く新入生は、少し心細そうではありましたが、制服を試着したり、新しい教科書の紙の匂いを感じて、希望に胸を膨らませているように見えます。先輩になる新2年生、新3年生も、初心に帰って新たな目標に向かって進んでいきましょう。そして温かく新1年生を迎えましょう。

